

4 主要事業一覧

衛生部

事業名	要求額 [平成18年度予算額]	事業内容
<p>① 医療費適正化計画策定事業</p> <p>医療政策課 FAX 026-223-7106 E-mail iryo@pref.nagano.jp</p>	<p>212万8千円</p> <p>[0千円]</p>	<p>急速な少子高齢化に対応し、中長期の視点から医療費の伸びを適正なものとするため、保健医療計画及び健康増進計画と整合を図る中で、生活習慣病の予防対策や平均在院日数の短縮対策を柱とする医療費適正化計画を策定します。</p> <p>計画期間:平成20年度から平成24年度までの5年間</p>
<p>第五次保健医療計画策定事業</p> <p>医療政策課 FAX 026-223-7106 E-mail iryo@pref.nagano.jp</p>	<p>949万1千円</p> <p>[433万9千円]</p>	<p>本県における保健医療の提供体制の確保を図るため、医療費適正化計画などと整合を図りながら第五次保健医療計画を策定します。</p> <p>計画期間:平成20年度から平成24年度までの5年間</p>
<p>救命救急センター運営事業</p> <p>医療政策課 FAX 026-223-7106 E-mail iryo@pref.nagano.jp</p>	<p>2億5497万5千円</p> <p>[2億 817万円]</p>	<p>重篤救急患者の医療を確保するため、救命救急センターの運営に要する経費を助成します。</p> <p>設置箇所:県内7医療機関(補助対象:4医療機関)</p>
<p>ドクターヘリ運航事業</p> <p>医療政策課 FAX 026-223-7106 E-mail iryo@pref.nagano.jp</p>	<p>1億7283万1千円</p> <p>[1億7019万2千円]</p>	<p>救急搬送時間の短縮による救命率の向上、後遺症の軽減やへき地における救急医療体制の強化等を図るため、ドクターヘリを運航する佐久総合病院に所要経費を助成します。</p> <p>補助率: 1/2</p>
<p>小児初期救急医療体制整備事業</p> <p>医療政策課 FAX 026-223-7106 E-mail iryo@pref.nagano.jp</p>	<p>2091万9千円</p> <p>[2101万5千円]</p>	<p>小児救急電話相談事業 夜間の小児救急患者の保護者向けの電話相談を実施して、適切な助言を行うことにより、保護者の不安を和らげます。</p> <p>小児初期救急医療体制整備事業 地域毎に、病院勤務と開業の小児科医等が交代制により、夜間の小児救急医療を提供する市町村等に対して運営費を助成します。 実施地区:6地区</p>

事業名	要求額 [平成18年度予算額]	事業内容
<p>⑨ 木曾病院病棟リニューアル事業</p> <p>県立病院課 FAX 026-223-7106 E-mail kenbyoin@pref.nagano.jp</p>	<p>1億9000万円</p> <p>[0千円]</p>	<p>移転以来15年を経過し老朽化している一般病棟について、病棟のリニューアルを実施し、患者中心のより安全でより良質な医療サービスを提供します。 あわせて病院機能評価の更新に必要な整備を行います。</p> <p>事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ナースコールシステムの整備等による医療安全の確保 ・ 人間ドック室の移転等による病棟の機能強化 ・ トイレ、浴室等の改修による療養環境の充実
<p>⑨ こども病院リニアック整備事業</p> <p>県立病院課 FAX 026-223-7106 E-mail kenbyoin@pref.nagano.jp</p>	<p>3億2550万円</p> <p>[0千円]</p>	<p>放射線治療によるがん治療体制を維持するため、老朽化したリニアックを精度の高い照射のできる装置に更新します。</p>
<p>⑨ 医師確保等総合対策事業</p> <p>医療政策課 FAX 026-223-7106 E-mail iryo@pref.nagano.jp</p>	<p>6941万3千円</p> <p>[1223万8千円]</p>	<p>県内の深刻な医師不足を解消するため、総合的に医師確保対策事業を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 女性医師就業環境整備事業 ○ 産科・小児科医療提供体制再構築促進事業 ○ 助産師支援事業 ○ 医師確保緊急対策事業 ○ 県民医療室運営事業 ○ 医学生修学資金貸与事業
<p>⑨ 看護師等養成所施設整備補助金</p> <p>医療政策課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp</p>	<p>7684万9千円</p> <p>[0千円]</p>	<p>老朽化した看護専門学校を増改築工事に対して補助を行い、看護師の新規養成及び確保を図ります。</p> <p>補助養成所 1看護師養成所</p>
<p>⑨ 歯科衛生士養成施設施設整備補助金</p> <p>医療政策課 FAX 026-223-7106 E-mail imu@pref.nagano.jp</p>	<p>3100万円</p> <p>[0千円]</p>	<p>歯科衛生士養成施設の新設に伴う建築工事に対し補助を行い、歯科衛生士の新規養成及び確保を図ります。</p> <p>補助養成所 1学校法人</p>

事業名	要求額 [平成18年度予算額]	事業内容
<p>がん診療連携拠点病院整備 事業補助金</p> <p>医療政策課 FAX 026-223-7106 E-mail iryo@pref.nagano.jp</p>	<p>6066万6千円</p> <p>[40万7千円]</p>	<p>がん医療水準の地域格差を是正し、高度化を図るため、2次医療圏毎にがん診療連携拠点病院の整備を進め、地元で、標準的ながん治療を受けられるようにします。</p> <p>既指定の地域拠点病院 佐久総合病院、諏訪赤十字病院</p>
<p>⑨ 難聴児支援センター事業</p> <p>健康づくり支援課 FAX 026-235-7170 E-mail kenko@pref.nagano.jp</p>	<p>549万5千円</p> <p>[0千円]</p>	<p>早期に発見された難聴児を適切に療育へ結び付けることにより言語獲得能力を高めるとともに、保護者の不安の軽減を図るため、その支援の拠点として新たに難聴児支援センターを設置します。</p>
<p>不妊治療費助成事業</p> <p>健康づくり支援課 FAX 026-235-7170 E-mail kenko@pref.nagano.jp</p>	<p>8,160万円</p> <p>[2,130千円]</p>	<p>妊娠・出産・育児を通じた子育て支援の一環として不妊治療費の一部を助成することにより、安心して妊娠できる環境を整備します。</p>
<p>8020運動推進特別事業</p> <p>健康づくり支援課 FAX 026-235-7170 E-mail kenko@pref.nagano.jp</p>	<p>931万9千円</p> <p>[427万7千円]</p>	<p>県民の健康増進につながる口腔の健康管理を推進します。「80歳になっても20本以上の歯を保とう」という8020運動の積極的な普及啓発や円滑な推進を図る体制の整備を行います。</p> <p>事業内容 ○8020推進員の育成 ○生涯にわたる口腔機能の育成・向上支援 ○歯科医療関係者に対する研修会の開催 ○8020運動推進運営委員会の開催</p>
<p>感染症指定医療機関補助事業</p> <p>健康づくり支援課 FAX 026-235-7170 E-mail kenko@pref.nagano.jp</p>	<p>3,128万7千円</p> <p>[2,230万7千円]</p>	<p>感染症指定医療機関に対し、その施設運営費の一部を補助します。 また、新型インフルエンザ対策のための設備の整備に対する補助を行います。</p> <p>事業主体:感染症指定医療機関 運営費8病院、設備整備費2病院 補助率:1/2</p>

事業名	要求額 [平成18年度予算額]	事業内容
感染症健康診断等予防対策事業 健康づくり支援課 FAX 026-235-7170 E-mail kenko@pref.nagano.jp	2億1,966万2千円 [2億585万2千円]	健康不安者や飲食業従事者などを対象として、感染予防及びまん延防止のために必要な健康診断を行います。 また、新型インフルエンザ対策として抗インフルエンザウイルス薬(タミフル)を9万1千人分購入し、備蓄します。
エイズ・性感染症相談・検査、普及啓発事業 健康づくり支援課 FAX 026-235-7170 E-mail kenko@pref.nagano.jp	1,180万4千円 [802万1千円]	エイズ・性感染症について、正しい知識や早期検査の重要性に関する普及啓発、相談・検査を受ける機会の拡大等、重点的な対策を推進します。
⑧ 難病特別対策推進事業 健康づくり支援課 FAX 026-235-7170 E-mail kenko@pref.nagano.jp	1,274万4千円 [325万9千円]	難病患者及びその家族に対する支援や難病医療体制の整備を行うとともに、新たに難病相談・支援センターを設置し、難病相談体制の充実と難病医療ネットワークの構築を図ります。
⑨ 精神科救急体制等整備事業 健康づくり支援課 FAX 026-235-7170 E-mail kenko@pref.nagano.jp	1,014万6千円 [0千円]	休日(8:30~22:00)及び平日夜間(17:00~22:00)に、精神障害者及びその家族等からの緊急の精神医療相談に対応するため、精神科救急情報センターを整備します。 設置場所:精神科病院内 また、近年の精神障害疾患の重篤化に対応するため、平日昼間において、精神科病院に空床を確保します。 設置場所:精神科病院内(北信地区) 1床
⑩ メタボリックシンドローム対策事業 健康づくり支援課 FAX 026-235-7170 E-mail kenko@pref.nagano.jp	2,468万1千円 [0千円]	医療制度改革に伴う生活習慣病対策を行います。 事業内容 ○メタボリックシンドローム等の状況を把握するための健康・栄養調査の実施 ○生活習慣病予防の目標設定を行う「健康グレードアップながの21」推進会議等開催 ○特定保健指導を行える保健師等の人材養成・研修会の開催 ○エクササイズガイドなどを取り入れた普及・啓発による県民運動

事業名	要求額 [平成18年度予算額]	事業内容
すこやか信州食育発信事業 健康づくり支援課 FAX 026-235-7170 E-mail kenko@pref.nagano.jp	547万2千円 [490万8千円]	食事は、生きるための基本であり、健やかな心身の発達に大きな影響を及ぼしています。このため、関係者と課題を共有しながら、それぞれの立場で食生活の大切さを発信し、生涯にわたり健全な食生活が維持できるよう県民を支援するための事業を実施します。 事業内容 ○野菜を食べようキャンペーン事業 ○食育キャラバン派遣事業 ○食育ボランティア育成事業 ○食育推進計画の策定
⑨ 動物愛護管理計画推進事業 食品・生活衛生課 FAX 026-232-7288 E-mail shokusei@pref.nagano.jp	456万6千円 [0千円]	動物愛護に関する意識調査等を実施し、数値目標を盛り込んだ動物愛護管理計画を作成します。動物の愛護と適正な飼養についての関心と理解を深め、動物との正しい関わり方を普及啓発します。 ・動物愛護管理計画策定事業 ・動物愛護フェスティバル事業 ・犬ねこ災害対策事業 ・ねこ殺処分頭数削減事業
⑩ 食品衛生リスクコミュニケーション事業 食品・生活衛生課 FAX 026-232-7288 E-mail shokusei@pref.nagano.jp	41万7千円 [5万3千円]	食の安全・安心モニターを公募し、消費者の立場からの食品に関する意見提言を施策に反映させます。 また、食品衛生に関する最新情報を消費者及び食品等営業者と共有しながら、相互理解を深め、食品の安全・安心の推進を図ります。 ・食の安全・安心モニター事業 ・食の安全・安心シンポジウムの開催 ・食品衛生情報発信事業
⑪ 菅平薬草栽培試験地管理事業 薬事管理課 FAX 026-235-7398 E-mail yakuji@pref.nagano.jp	234万7千円 [98万8千円]	薬草の成分試験等を行い、栽培条件等を検討し、優良種苗の栽培、保存、利用促進を図ります。 また、薬業関係団体等との連携を図り、県民に親しまれる施設として整備を図ります。 事業内容 ・優良種苗を頒布します。 ・栽培・試験研究結果を踏まえ、「特用作物等栽培マニュアル」を作成し、栽培農家の活性化を図ります。 ・管理人を常駐とし、施設整備をさらに充実させ、来場者の増加を図ります。